

蔵王の森だより

マンスリータイムズ 平成28年6月

和歌山県立和歌山北高等学校西校舎

Tel.453-1281

☆北校舎・西校舎一緒に盛り上がりました！



5月24日（火）、県民文化会館にて、両校舎合同で新入生歓迎会および総合体育大会壮行式を実施しました。

新入生歓迎会では、和太鼓とバンドが融合したKogakusyu-翔さんの演奏を鑑賞しました。和太鼓の迫力ある演奏や歌、また生徒が登壇して、和太鼓を実際に叩き、最後は一緒に演奏するなど、笑いを誘った場面もあり大変盛り上がりました。演奏の間には、出演者の方から、生徒に向けて一歩踏み出す勇気の大切さを自身の経験を踏まえて話してくれました。



続く総体壮行式では、体育クラブのキャプテンが舞台上に勢揃いし、それぞれ大会にむけて意気込みを語り、生徒みんなを激励しました。

アジアジュニア陸上競技選手権大会に出場する長麻尋さんやレスリングの世界・アジアカデット選手権大会に出場する岡本隼人君、辻開成君、辻大成君の壮行式も合わせて行ないました。



司会等の運営は、北校舎・西校舎生徒会執行部が分担して行いました。今年度に入り、全校生徒がはじめて一堂に会しましたが、北高の全校生徒が集めた有意義な1日となりました。

☆さくら支援学校の先生による講演！



5月26日（木）1年生の人権LHRに、さくら支援学校の山本和美先生を招いて、「障がいについて」の講演をしてもらいました。内容は、①さくら支援学校について②障がいについて③障がいのある人への関わりについてでした。講義を受けた後、生徒が書いた感想には、「さくら支援学校の授業の様子が良く分かった。」「話を聞く前と後では、障がいに対する考え方が変わった。」「もっとさくら支援学校との交流を深めていきたい。」など素直な感想が多くありました。山本先生の話の中で特に印象に残

っているのが、「障害」ではなく「障がい」という表現が好きだとおっしゃっていたことや、障がいを持った人への関わり方について、「少しの手助けで、できないことができるようになる。」と話されていたことです。両校の生徒が共に成長していってくれることを願います。